

基本的人権 【1】

[1] 日本国憲法で保障されている基本的人権には、自由権・社会権・参政権があるが、その他どのような権利があるか二つ答えなさい。

[2] 憲法97条は、この憲法が保障する基本的人権は「人類の多年にわたる自由獲得の努力の成果である」、と規定しているが、この「努力」とは具体的に何をさしているか二つ答えなさい。

[3] 憲法11条および97条は、この憲法が保障する基本的人権は「侵すことのできない永久の権利」と規定している。侵すことのできないとは、どういう意味か。

[4] 基本的人権を守っていくために、憲法は国民に人権を保持する努力を求めている。その他、どのような責任が求められているか二つ答えなさい。

[5] 憲法12条・13条では、基本的人権を保障していく上での制限が規定されているが、それは何ということばで表現されているか。

[6] 公共の福祉という概念で基本的人権を制限するのは、何のためか。「公共の福祉」とは、たんに全体の利益を意味するものではない。

[7] 「何人も法の制定・適用にあたって、人種・信条・性別・社会的身分などを理由に差別されない」という原則を何というか。

[8] 被差別部落出身者に対する差別問題を何というか。これは世界にも類例のない日本の人権問題であり、その解消は国民的課題となっている。

[9] 障害者差別を解消する一つの手段として、労働機会を保障しようとする目的で制定された法律を何というか。

[10] 雇用における女性差別を解消するため、1985（昭和60）年に制定された法律を何というか。

[11] 雇用における女性差別を解消するため、男女雇用機会均等法が制定されたのは何年か。

[12] 政治・社会・労働・教育などにおける、あらゆる形態の女性差別を解消する目的で制定された条約を何というか。1979年の国連総会で採択

[13] 近代憲法が確立してきた自由権は、大きく三つに分けることができ、日本国憲法でもそれらの自由権を保障している。自由権の内容を三つ答

[14] 心の中に、どのような思想や主義・主張をもっているが、国家権力から干渉されないという自由を何というか。

[15] どのような宗教を信じてもいいし、何も信じなくてもよいという自由を何というか。明治憲法でも、この自由は法律の留保なしに認められてい

[16] 政治（国家）と宗教との結びつきを禁止する原則を何というか。信教の自由を守る原則。靖国神社を国営化する案や現職閣僚の靖国神社参拝などが、問題になっている。

[17] 政教分離の原則に違反するとして争われた訴訟を、二つ答えなさい。

[18] 明治憲法の下で、「天皇は国家の一機関である」という美濃部達吉教授の憲法理論に対する弾圧事件を何というか。精神の自由の一つである、学問の自由に対する弾圧事件。

[19] 明治憲法の下で、純粋な学問研究（刑法思想）に対してなされた弾圧事件を一つ答えなさい。

[20] 学問の自由と大学の自治との関連で裁判になった事件を何というか。1952（昭和29）年、警察が情報収集のため大学内に立ちいったことが問題となった。

[21] 思想を表現し、伝達する自由を何というか。思想や信教、学問の自由などと表裏一体をなす自由。集会やデモ行進も集団的な表現行為であ

[22] 憲法21条は、いっさいの表現の自由を保障すると規定している。条文上では、どのような内容を具体的に規定しているか答えなさい。

[23] 憲法21条は、表現の自由を保障するため、出版物や映画などの内容を前もって強制的に審査し、不適当な場合には発表を差し止める行為を禁じている。これを何というか。

[24] 1964（昭和39）年、プライバシー保護のためには表現の自由は制限される、というはじめての判決が出た事件を何というか。この事件で、プライバシーの権利が基本的に承認された。

[25] 国が社会の秩序維持を名目にして、思想・言論・集会・結社などの基本的な自由権を制限する、一連の立法措置のことを何というか。

[26] 明治憲法の下で、政治的思想や結社の自由を制限していた法律を何というか。1925（大正14）年、普通選挙法と同時に制定され、その後、死刑や予防拘禁制まで追加された。

[27] 治安維持のために地方公共団体が制定する条例で、集会やデモ行進などを特別に規制する条例を何というか。集会・結社・表現の自由とからんで問題になることがある。

[28] すべての自由権の基礎となる自由で、不当な身体的拘束を受けない自由を何というか。

[29] 戦前の日本では、一般の社会生活において、身体の自由をいちじるしく侵害した事例が多くみられた。そうした具体例を二つ答えなさい。

[30] 法律の定める手続きによらなければ、生命や自由をうばったり、刑罰を科したりすることはできない、という二つの原則を何というか。身体の自由を守るための大原則。

[31] 逮捕など身体の自由をうばう場合には、必ず裁判官の発する令状がなければならない、という原則を何というか。捜索や押収などの場合も同

[32] 身体の自由を保障し国家権力の濫用をふせぐため、憲法は刑事事件の被疑者などの取り調べについても、詳細に規定している。どのような規定があるか二つ答えなさい。

[33] 警察の取り調べや裁判において、自己に不利な供述を強制されない権利のことを何というか。人身の自由を保障するための権利。

[34] 法定手続きの保障が軽視されたり、別件逮捕や自白の強要がなされたりすると、無実の罪を生むことになる。無実の罪のことを何というか。

[35] 刑事被告人の身体の自由を保障するため、憲法37条は公平な裁判所の、どのような裁判を保障すると規定しているか。

[36] 国家による経済活動への介入を原則的に排除し、国民が自由に経済活動をおこなうことを保障する自由権のことを何というか。

[37] 公共の福祉の観点から、憲法上明確に制限されている経済活動の自由を二つ答えなさい。

[38] 明治憲法では保障されていなかった自由権を、思想・良心の自由の他に二つ答えなさい。

基本的人権

- [1] 平等権 請求権
- [2] 市民革命 自由民権運動
- [3] 原則として法律で制限できない
- [4] 濫用の禁止 公共の福祉のために利用する責任
- [5] 公共の福祉
- [6] 人権調整のため
- [7] 法の下の平等
- [8] 同和問題
- [9] 身体障害者雇用促進法
- [10] 男女雇用機会均等法
- [11] 1985年
- [12] 女性差別撤廃条約
- [13] 精神の自由・身体の自由・経済活動の自由
- [14] 思想及び良心の自由
- [15] 信教の自由
- [16] 政教分離の原則
- [17] 自衛官合祀訴訟 津地鎮祭訴訟
- [18] 天皇機関説事件
- [19] 滝川事件
- [20] 東大ボボロ座事件
- [21] 表現の自由
- [22] 集会・結社・言論・出版などの自由
- [23] 検閲の禁止
- [24] 『宴のあと』事件
- [25] 治安立法
- [26] 治安維持法
- [27] 公安条例
- [28] 身体（人身）の自由
- [29] 強制労働 人身売買
- [30] 法定手続きの保障 罪刑法定主義
- [31] 令状主義
- [32] 拷問（ごうもん）の禁止 自白の不強要
- [33] 黙秘権
- [34] 冤罪（えんざい）
- [35] 迅速な公開裁判
- [36] 経済活動の自由
- [37] 財産権行使の自由 居住や職業選択の自由
- [38] 職業選択の自由 学問の自由